

令和4年度(2022年度)

教育委員会の事務の点検および評価報告書

(令和3年度(2021年度)対象)

令和4年(2022年)9月

九十九里町教育委員会

はじめに

1 点検・評価の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正（平成19年6月27日公布）に伴い、教育委員会は、平成20年4月1日から毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することが義務づけられました。

教育委員会では、法改正の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、毎年度、施策および事務事業に関する点検・評価を実施し、報告書を作成しています。

※ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象

点検・評価は、令和3年度（2021年度）に実施した教育委員会の施策、事務事業全般を対象とし、また、教育委員会会議の開催状況や教育委員の活動状況など、教育委員会の活動そのものについても実施しました。

なお、評価の対象とする項目については、「第5次九十九里町総合計画」に掲げる施策を基本とし、その施策に関する事務事業を選定しました。

3 点検・評価の方法

点検・評価の視点

教育委員会の活動状況については、教育委員会会議の開催や教育委員の活動などの実績を検証し、今後の取組の方向を示しています。

また、各事業の個別評価では、次の4段階で評価をします。

評 価	
A	目標を達成できた、または目標達成に向けて順調に進んでいる
	(評価基準) <ul style="list-style-type: none">・ 目標を達成した・ 効果的で適切な取組みを行っている・ 目標達成に向けて成果をあげている
B	概ね目標を達成できた、または目標達成に向けて進んでいる
	(評価基準) <ul style="list-style-type: none">・ 概ね目標を達成した・ 効果的な取組みを行っている・ 目標達成に向けて一定の成果をあげている
C	取組みを行っている、または目標達成に向けて多少の成果をあげている
	(評価基準) <ul style="list-style-type: none">・ 取組みを行っている・ 目標達成に向けて多少の成果をあげている
D	目標の達成ができなかった、または目標の達成は困難である
	(評価基準) <ul style="list-style-type: none">・ 取組みが行われていない・ 目標達成に向けた成果はあがっていない

4 点検・評価結果の公表

本報告書は、町民への説明責任を果たすため、議会へ提出するとともに、教育委員会のホームページに掲載し公表します。

教育委員会の活動状況に関する点検・評価

1 教育委員の選任状況

教育長および教育委員は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育、文化などに関して識見を有する者を、町長が議会の同意を得て任命しています。

本町教育委員会は、次のとおり構成しています。

役職名	氏名	就任年月日	任期
教育長	藤代 賢司	令和元年10月1日	令和元年10月1日～ 令和4年9月30日
教育長職務代理者	石田 米子	令和元年12月22日	令和元年12月22日～ 令和5年12月21日
委員	川崎 修	平成25年10月1日	令和3年10月1日～ 令和7年9月30日
委員	並木 千明	平成28年10月1日	平成30年10月1日～ 令和4年9月30日
委員	関 留理子	令和2年10月1日	令和2年10月1日～ 令和6年9月30日

2 教育委員活動状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

日付	会議名等	会議場所等
4	2 町転入教職員合同着任式	町立中央公民館
	2 第1回定例教育委員会議	町立中央公民館
	9 九十九里中学校入学式	九十九里中学校
	9 町内小学校入学式	各小学校
	19 山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会	山武市役所
	19 山武地区教育委員会連絡協議会 理事会	山武市役所
5	6 第2回定例教育委員会議	町立中央公民館
	13 千葉県市町村教育委員会連絡協議会 総会	書面開催
	21 山武地区教育委員会連絡協議会総会	山武市役所
	24 第1回教科用図書山武採択地区協議 会	東金市役所
	28 関東甲信越静市町村教育委員会 連合会 総会・研修会	市原市（Web）
6	1 第3回定例教育委員会議	町立中央公民館
	18 教育委員研修（プログラミング授業）	豊海小学校
7	1 第4回定例教育委員会議	町立中央公民館
	9 第2回教科用図書山武採択地区協議 会	東金市役所
8	2 第5回定例教育委員会議	町立中央公民館
9	1 第6回定例教育委員会議	町立中央公民館
	13 県内教育長・教育委員研修会	県総合教育センター
	24 山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会	山武市役所
	24 山武地区教育委員会連絡協議会 理事会	山武市役所
10	1 第7回定例教育委員会議	町立中央公民館
11	1 第8回定例教育委員会議	町立中央公民館
	1 山武地区教育委員会連絡協議会	山武市役所

		表彰式	
	1	山武地区教育委員会連絡協議会 合同研修会	山武市役所
	13	九十九里中学校 50 周年記念式典	九十九里中学校
	15 ～ 19	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 教育長・教育委員研修会	(Web 会議)
	24	学校訪問	片貝小学校 豊海小学校 九十九里中学校
12	1	学校訪問	九十九里小学校
	1	第 9 回定例教育委員会議	町立中央公民館
1	13	第 10 回定例教育委員会議	町立中央公民館
2	1	第 11 回定例教育委員会議	町立中央公民館
3	1	第 12 回定例教育委員会議	町立中央公民館
	10	九十九里中学校卒業式	九十九里中学校
	18	町内小学校卒業式	各小学校

3 教育委員会会議

(1) 会議の開催（令和3年4月～令和4年3月）

	定例会	臨時会	計
回数	12回	-	12回

(2) 審議内容

開催日	議案名	
4月定例会 (4月2日)	第1号	九十九里町学校体育施設開放事業に関する規則の改正について
	第2号	令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	第3号	令和3年度九十九里町進学奨励費の認定について
	第4号	九十九里町教育大綱について
	第5号	令和3年度学校教育の方針について
	第6号	令和3年度社会教育の方針について
5月定例会 (5月6日)	第1号	九十九里町立学校教育施設の目的外使用に関する規則の一部改正について
	第2号	令和3年度教科用図書山武採択地区協議会規約及び協議会委員の承認について
	第3号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	第4号	九十九里町進学奨励費の認定について
6月定例会 (6月1日)	第1号	準要保護児童生徒の認定について
	第2号	新型コロナウイルス感染症に係る修学旅行等の対応について
7月定例会 (7月1日)	-	
8月定例会 (8月1日)	第1号	令和4年度使用教科用図書の採択について
	第2号	準要保護の認定について
9月定例会 (9月1日)	第1号	準要保護児童の認定について
	第2号	準要保護児童生徒の認定取消しについて
10月定例会 (10月1日)	第1号	九十九里町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について
11月定例会 (11月1日)	-	
12月定例会 (12月1日)	第1号	行政手続における申請書等の押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
1月定例会	-	

(1月13日)		
2月定例会 (2月1日)	-	
3月定例会 (3月1日)	第1号	行政手続きにおける申請書等の押印の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則の制定について
	第2号	九十九里町教育委員会行事の共催及び後援に関する規程の制定について
	第3号	九十九里町学校体育施設開放事業に関する規則の一部改正について
	第4号	九十九里町スポーツ大会出場補助金交付要綱の一部を改正する告示の制定について
	第5号	準要保護受給申請について

各事業の評価結果

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 「確かな学力」の向上

事業名	小中学生の基礎・基本の定着	担当係	学校教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>基礎的・基本的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的に学習に取り組む態度を養います。</p> <p>【経過・結果】 「町学校教育指導の指針」を小中校長会議で周知・確認するとともに、その重点項目である「確かな学力」の定着に向け、教務主任会議等で具体的方策について協議し、朝の読書の奨励やドリルタイム（主に国語や算数のドリル学習・小テスト）等を実施することで、基礎学力の向上に努めています。また、「家庭学習の手引き」を配付し、どのように自学をすればよいかの目安を示したり、家庭学習重点週間を設け、家庭学習の習慣化を図ったりする等、各学校の実態に応じて取り組めるように指導しています。</p> <p>児童生徒にとってわかりやすい授業を行うために、タブレット端末やデジタル黒板を活用するよう指導しています。児童生徒の学習への興味・関心を高め、自ら課題を見つけ、解決するわかりやすい授業への改善・充実に努めました。</p> <p>【今後の方向性】 基礎的・基本的な知識・技能の習得、向上のために、体験的な活動や具体物を活用した学習過程を重視します。</p> <p>また、思考力、判断力、表現力等の基盤となる言語能力習得のために、音読や漢字の読み書き、暗唱等の好事例の紹介や学校訪問等を通じて指導・助言をしていきます。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	B		
	学校への「学校教育の指導指針」の周知・徹底を図ると		

評価結果	ともに「家庭学習の手引き」の配布により児童・生徒の個人学習の定着を図っていることは評価できる。 学校と家庭の連携が必要である。
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 「確かな学力」の向上

事業名	ICT 機器を活用した情報教育の充実	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>児童生徒にとってわかりやすい授業や一人一人の能力や特性に応じた個別学習、児童生徒同士が教え合い学び合う協働学習等を ICT 機器を活用して推進します。</p> <p>【経過・結果】 教育委員会が主導し、各校の代表で GIGA スクール実行委員会を立ち上げ、教職員の指導スキルの向上や ICT 機器の活用の課題等について協議しました。積極的にデジタル黒板や書画カメラを活用し、教科書や資料、児童生徒ノート等を効果的に掲示することで、発表がわかりやすく、説明が理解しやすくなりました。</p> <p>また、中学校においては、進路説明会を Teams による遠隔開催を行うとともに、卒業式を YouTube 配信しました。</p> <p>さらには、学級閉鎖や学校閉鎖に対応すべくタブレットを持ち帰り家庭での通信環境を確認させるとともに、コロナ不安等で登校できない児童生徒のためにオンライン授業を推進しました。</p> <p>【今後の方向性】 令和 6 年度のデジタル教科書の本格導入を見据えて、教職員の指導スキルの向上はもちろんのこと、学習場面に 応じた ICT 機器を活用した情報教育の充実について GIGA スクール実行委員会等で協議していきます。</p>		
指標名	教職員 ICT 機器研修会の参加数		
実績値	3回		
目標値	5回		
自己評価	B		
	ICT 機器の活用により「確かな学力」の向上に努力してきた姿がうかがえる。		

評価結果	タブレットの自宅への持ち帰りや ICT 機器をさらに活用できるよう期待したい。
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 「確かな学力」の向上

事業名	外国語活動の充実	担当係	学校教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>小中学校においては、外国語指導助手（ALT）を配置し、授業者と連携して指導を行うことで、児童生徒への外国語教育の充実を図ります。また、小学校では、英語免許を有する専科教員を配置し、英語学習の基礎をていねいに教えています。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>小中学校の外国語教育において、児童生徒のコミュニケーション能力の育成、英語力の向上を目指し、ALT を町内の小中学校に配置しています。</p> <p>英語専科教諭と ALT が連携して、児童生徒一人一人の学習状況に応じた授業を実施することで、児童生徒が自信をもって外国語を話す機会が増えています。</p> <p>中学校では ALT を活用し、実用英語技能検定や山武郡市英語発表会の指導も行いました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>外国語指導助手（ALT）による英語指導は、児童生徒のコミュニケーション能力の育成、英語力の向上のために大切な役割を担っており、今後も小中学校への配置を行い、外国語教育の円滑な指導を図ります。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	B		
評価結果	<p>長年、継続して外国語指導助手の配置を進めてきたことに敬意を表したい。</p> <p>小学校にも免許を有する専科教員を配置し外国語教育の充実を図ってきたことも評価したい。</p> <p>英語専科教員の増置を期待したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 体験学習の推進

事業名	体験学習を重視した「生きる力」を育む総合的な学習の時間の推進	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3年度) 取組内容</p>	<p>自然体験やボランティア活動などの社会体験、ものづくり、生産活動などの体験活動、観察・実験、見学や調査、発表や討論などの学習活動を推進します。</p> <p>【経過・結果】 「学校教育の方針」の中の「ふるさとを愛する子の育成」に向け、ふるさと体験活動を推進しています。各校の実態に応じ、漁業を生かした「めざし作り体験」や「地引網体験」、海辺を生かした「蜃気楼体験」、田園を生かした「米作り・餅つき体験」等、地域の環境を生かした体験活動を行いました。これらの体験活動を通して、地域の産業に関心を持ち、地元への愛着が深まりました。</p> <p>【今後の方向性】 体験を通して学ぶことで「生きる力」を育むことをねらいとし、平素と異なる生活環境において、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについて引き続き体験を積む学習を行います。</p>		
指標名	体験学習の実施回数		
実績値	各学年1回		
目標値	各学年1回		
自己評価	B		
評価結果	<p>地域の環境や自然を体験活動に生かした取り組みが定着してきていることに敬意を表したい。</p> <p>九十九里ならではの体験学習がとても良い。</p> <p>また、コロナ禍において、体験学習が少なくなっているが、工夫しながら活動していることを評価したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 「豊かな心」の育成

事業名	「豊かな心」の育成を目指した道徳教育の推進	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度)</p> <p>取組内容</p>	<p>児童生徒に豊かな人間性や社会性を育むための教育を行います。</p> <p>【経過・結果】 「心の九十九里ルール」を周知し、学校・家庭・地域の連携が深まるように努めました。 特に、学校毎に重点項目を設定し、学校評価アンケートに加え、評価するようにしています。 また、自然体験やキャリア教育など、様々な校外学習の実践内容を学校と協議しながら進め、人や社会との関わりについて学習しました。 そして、ペットボトルキャップを集める「エコキャップ」活動や新聞・雑誌・ダンボール等を回収する「リサイクル」活動を勧め、持続可能な社会について考える機会となりました。</p> <p>【今後の方向性】 道徳教育のさらなる充実を図るとともに、児童生徒の社会性や豊かな人間性を育むため、成長段階に応じて、社会奉仕体験、自然体験、職場体験などの体験学習を引き続き実施していきます。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	B		
評価結果	<p>道徳教育のみならず地域の身近な問題にも目を向けて「豊かな心」の育成にも取り組んできたことを評価したい。 また、児童生徒の環境問題への取り組みを評価したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 特別支援教育の充実

事業名	就学指導と特別支援教育の充実	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>保護者、学校と協議し、児童生徒の実態に合わせた適正な支援を推進します。</p> <p>【経過・結果】 東上総教育事務所の特別支援アドバイザーを活用し、児童生徒の自立活動の指導を充実できるよう各校に周知を図ったり、授業のユニバーサルデザイン化を推進したりしました。 小中学校で特別の支援を要する児童生徒の「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、保護者と合意形成を図り、一人一人の特性や多様な教育ニーズに対応した合理的配慮の提供を適切に行うよう指導しました。 また、支援員を配置し、支援体制の整備をしました。 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し必要な援助を行うことにより、それらの保護者の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費補助金を交付しました。 教育支援委員会や引き継ぎ会を通して、こども園・小学校・中学校の連携を図り就学支援を行いました。</p> <p>【今後の方向性】 保護者、学校と協議し、児童生徒の実態に合わせた適正な支援を行うとともに、こども園への訪問相談や就学時健康診断など、充実した組織体制を構築します。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	B		
評価結果	<p>学校現場において充実した特別支援教育が推進できるよう支援員を配置し体制を整備してきたことは評価したい。</p> <p>なお、支援が必要な人が必要な支援を受けられるように、また、支援があることを知ってもらうことが大切であ</p>		

	る。
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 教育相談の充実

事業名	教育相談の充実	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>訪問相談員による家庭訪問や心の教育相談員を活用した不登校支援教室、スクールカウンセラーによるカウンセリング等、教育相談体制の充実を図っていきます。</p> <p>【経過・結果】 小中学校において関係機関と連携を図る機会を作っています。毎学期の長欠対策会議や必要に応じてケース会議を開き、児童生徒や保護者への対応について協議しています。</p> <p>また、毎月長欠だより「Assist-アシスト-」を発行し、様々な視点からの情報発信を行いました。</p> <p>なお、小中学校では、毎学期、教育相談アンケートを実施し、それを基に教育相談週間で個々の面談を行い、問題の未然防止に努めました。各校とも、相談箱の設置や相談窓口の掲示をしたり、学校便りでスクールカウンセラーの訪問日を周知したりし、問題の早期発見に努めています。必要に応じて関係機関と連携できるよう支援しました。</p> <p>【今後の方向性】 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、訪問相談員等を効果的に活用することで、児童生徒が安心して登校できる環境を作ります。また、不登校児童生徒の各校の状況を把握し、指導・助言をしていきます。</p>		
指標名	アンケートの実施回数		
実績値	3回		
目標値	3回		
自己評価	B		
評価結果	<p>スクールカウンセラーの相談体制の整備や長欠だよりによる現状把握に努めるとともに、アンケートの実施により問題の未然防止に努力してきたことは評価できる。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 特色ある教育の推進

主な取組 教職員に対する研修の充実

事業名	教職員の研修の充実	担当係	学校教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>教職員の資質や指導力の向上をめざし、教育研究活動や研修内容の充実を図ります。</p> <p>【経過・結果】 教職員のモラールアップや不祥事根絶について、校長会議の議題に毎回取り上げ、年間を通して協議しました。 また、各学校の授業研究に指導主事を派遣し指導しました。 特に、若年職員には、学級経営等実践的な指導に努めました。</p> <p>【今後の方向性】 ICT 関係の研修に力を入れます。令和 6 年度からのデジタル教科書の本格導入に備え、ICT 機器を活用した学習支援など、特に教職員の指導スキルの向上を図ります。</p>		
指標名	町教育研究会 研修回数		
実績値	2 回		
目標値	2 回		
自己評価	B		
評価結果	<p>教育活動を推進するためには教える教師の力量が問われる。 指導主事を派遣して研修の充実を図ったことは評価したい。 特に若年職員に対して指導主事を派遣し授業研究や学級経営等の指導したことは評価したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校教育施設・設備の充実

主な取組 学校施設の適正な維持

事業名	学校施設の適正な維持	担当係	学校教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>学校施設の安全点検と補修修繕など、老朽化対策に取り組みます。また、児童生徒の安全性の確保及び地域の防災拠点としての強化を図るため、学校施設の改善、補修を実施します。</p> <p>【経過・結果】 老朽化した施設・設備を改修し、児童・生徒の安全を確保するとともに、教育環境の整備に努めました。</p> <p>(片貝小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎中2階児童用トイレ洋式化工事 ・体育館雨漏り修繕、・分電盤等修繕 他 <p>(九十九里小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター改修工事実施設計 ・外灯ポール修繕 他 <p>(九十九里中学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外構フェンス改修工事 ・プールろ過配管修繕、・トイレ配管修繕 他 <p>【今後の方向性】 学校施設は、児童・生徒の学習や生活の場として重要な役割を担うほか、災害時の防災拠点（避難所等）の役割も担うため、施設等に不具合が発生しないよう、計画的な維持管理を実施し、安全・安心な施設環境の整備を図ります。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	B		
評価結果	<p>適正な施設の維持がされている。 老朽化対策や非常時の防災拠点としても計画的に維持管理が実施されていることを評価したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校教育施設・設備の充実

主な取組 教育環境の充実

事業名	学校のあり方についての検討	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>学校のあり方検討委員会を設置し、学校の今後の方向性等について検討します。</p> <p>九十九里町学校のあり方検討委員会の提言を踏まえ、学校規模適正化基本方針を策定します。</p> <p>各小中学校の校舎や体育館の長寿命化計画を策定します。</p> <p>実行委員会実施に向け、要綱の作成や参加者の調整・準備を行います。</p> <p>スケジュール（案）を作成します。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>令和3年度に学校のあり方検討委員会会議を4回開催し、昨年度の開催から含めて計7回の開催となりました。</p> <p>また、12月に会議結果を取りまとめた今後の小中学校のあり方についての提言がなされました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学校のあり方検討委員会からの提言を踏まえ、学校規模適正化基本方針及び基本計画の策定を進め、児童・生徒にとってより良い教育環境整備を推進します。</p>		
指標名	学校のあり方検討委員会会議回数		
実績値	7回		
目標値	8回		
自己評価	B		
評価結果	<p>検討委員会が計画的に実施され、提言がなされたことに敬意を表したい。</p> <p>今後、学校規模適正化基本方針の策定が進められることを期待したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校教育施設・設備の充実

主な取組 教育環境の充実

事業名	学校給食事業のあり方の検討	担当係	学校給食係
<p>評価年度 (R3年度) 取組内容</p>	<p>児童生徒の減少に対応した給食事業のあり方を検討します。</p> <p>学校給食センター運営委員会を軸として、意見交換を行い、給食事業及び施設の方向性を検討する。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>学校給食に対する理解を深めるとともに、子どもの「食育」を推進するため、教育委員による試食会を行いました。</p> <p>また、学校給食センター運営委員会を2回開催したが、いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催となりました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>児童、生徒にとってより良い給食事業及び施設のあり方を、学校給食センター運営委員会を軸として、意見交換を行い検討します。</p>		
指標名	学校給食センター運営委員会会議回数		
実績値	2回		
目標値	2回		
自己評価	C		
評価結果	<p>教育委員による試食や書面ではあるが運営委員会が開催されたことは評価できる。</p> <p>状況に応じて、運営委員会は書面開催でも良いのではないかと思う。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校教育施設・設備の充実

主な取組 教育環境の充実

事業名	安全・安心な学校給食の提供	担当係	学校給食係
<p>評価年度 (R3年度) 取組内容</p>	<p>安全安心な学校給食を提供します。 日常点検・定期点検による機器の故障等の事故防止と迅速な修繕を行うとともに計画的な調理機器等の入替えを行います。</p> <p>【経過・結果】 給食業務（調理・配送）委託事業を平成19年度から実施しており、委託業者、栄養士（栄養教諭）、町職員との連携はもちろんのこと、学校の要望や保護者負担の軽減を図る配食日数とすることなど、より安全安心な給食の提供に努めました。</p> <p>また、給食提供に影響する緊急性の高い施設や調理機器等の修繕及び、衛生管理上不適合、不具合な設備等の修繕を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配食日数 年間 194日 ・配食数 日平均 859食 ・給食のない日 年間6日 ・修繕 24件 (ガス自動炊飯器、回転釜、コンビオープン 他) <p>【今後の方向性】 給食の安全を確保するため、食材の品質や衛生管理体制の徹底を図り、学校給食センター施設および調理機器等の日常点検や保守点検により判明した不具合や耐用年数を超える調理機器等の修繕を計画的に行い、児童生徒に安全安心な給食の提供に努めます。</p>		
指標名	事故による給食停止日数		
実績値	0日		
目標値	0日		
自己評価	B		

<p>評価結果</p>	<p>調理機器等の突発的な不具合予防の観点から「予防保全」型の管理を図ったことは評価できる。</p> <p>児童生徒の減少が給食業務に支障を来すと思われるが、安全・安心でおいしい給食提供に努力していることがうかがわれる。</p> <p>また、安全・安心な給食が学校で食べられることに本当に感謝する。</p> <p>児童生徒は給食が大好きである。</p>
<p>評価</p>	<p>B</p>

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 地域に開かれた学校づくり

事業名	地域とともにある学校を実現する	担当係	学校教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>学校評価アンケートから地域や保護者の意見を吸い上げ、学校関係者評価委員会での意見等を参考にしながら、適正な学校運営がなされるように指導、助言していきます。</p> <p>【経過・結果】 学校だより等のHPへの掲載など、地域や保護者へ積極的に情報発信を行いました。 令和3年度の学校関係者評価委員会については、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催としました。</p> <p>【今後の方向性】 引き続き児童生徒、保護者、地域の方々の声に耳を傾け、学校運営や日常の教育実践等への反映に努めます。</p>		
指標名	学校評価アンケートの実施回数		
実績値	各校 1 回		
目標値	各校 1 回		
自己評価	B		
評価結果	<p>学校関係者評価委員会の実施やアンケート調査により、地域の声を学校運営に生かしている。</p> <p>また、「学校だより」を地域に回覧したり、HPに掲載するなど、開かれた学校づくりに努力していることは評価できる。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 家庭教育の推進

事業名	家庭教育推進事業	担当係	社会教育係																												
<p>評価年度 (R3 年度)</p> <p>取組内容</p>	<p>家庭教育学級をはじめ、児童・保護者のニーズにあった家庭教育学事業を支援します。</p> <p>町内こども園、小学校及び中学校において、家庭や地域の教育力の向上を図ることを目的として開催する家庭教育学級への支援を実施します。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>子どもと保護者が共に学ぶ機会を提供するため、こども園及び小学校にて規模を縮小しながらも家庭教育学級を開催しました。</p> <p>但し、町開催の全体会や中学校などは新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。</p> <p>家庭教育の向上のため、各家庭に対し情報提供を実施するとともに、各種研修等への参加を呼びかけた。</p> <p>《実績》</p> <table border="0" data-bbox="555 1272 1268 1601"> <tr> <td>全大会</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>とようみこども園</td> <td>3回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>かたかいこども園</td> <td>5回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豊海小学校</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>片貝小学校</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>九十九里小学校</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>九十九里中学校</td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>参加者 延べ保護者 546人 園児・児童 438人 合計 984人</p> <p>内容 音楽鑑賞・親子運動・交通安全教室 講演会 ほか</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>家庭教育学級とは、家庭が本来果たすべき役割を見つめなおす機会になるよう、保護者自身が親の役割、子どもの</p>			全大会	中止			とようみこども園	3回			かたかいこども園	5回			豊海小学校	1回			片貝小学校	1回			九十九里小学校	中止			九十九里中学校	中止		
全大会	中止																														
とようみこども園	3回																														
かたかいこども園	5回																														
豊海小学校	1回																														
片貝小学校	1回																														
九十九里小学校	中止																														
九十九里中学校	中止																														

	心の理解など、家庭における教育について考え、深めていく学習の場であり、今後も実施します。
指標名	家庭教育学級開催数
実績値	10回
目標値	30回
自己評価	C
評価結果	<p>新型コロナウイルスの影響により、実施できなかった学校もあったようだが、工夫して実施した園や学校もあり、また、家庭への情報提供や研修会への参加促進に努めたことは評価したい。</p> <p>保護者が参加しやすい開催時間など工夫をしてもらいたい。</p>
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 青少年の健全育成

事業名	子ども会活動の充実	担当係	社会教育係								
<p>評価年度 (R3 年度)</p> <p>取組内容</p>	<p>各団体と連携協力し、活動の充実を図るとともに、地域の子どもたちの縦と横のつながりを深めます。</p> <p>育成者へ講習会や研修会への積極的な参加を促し、指導者としての資質向上を図ります。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>子ども会活動の活性化を図るため、役員を中心に多くの行事が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となりました。</p> <p>例年、中学生以上のジュニアリーダーとの連携を強化しており、地域の子供達とのつながりの強化のため、指導者育成研修への参加を推進・支援いたしました。</p> <p>《実績》</p> <table border="0"> <tr> <td>子どもかるた大会</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ミニバスケットボール大会</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>ボッチャ大会</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>見学ツアー</td> <td>中止</td> </tr> </table> <p>【今後の方向性】</p> <p>町内における子どもの数が激減しており、活動を維持できない単位子ども会が急増しています。</p> <p>今後、会の活動を維持していくためにも、地域全体で活動意欲を活性化できるような事業を計画・推進します。</p>			子どもかるた大会	中止	ミニバスケットボール大会	中止	ボッチャ大会	中止	見学ツアー	中止
子どもかるた大会	中止										
ミニバスケットボール大会	中止										
ボッチャ大会	中止										
見学ツアー	中止										
指標名	子ども会数の減少抑止										
実績値	14団体										
目標値	15団体										
自己評価	C										
評価結果	<p>子ども会活動を支援したいが難しい現実がある。</p> <p>児童の減少により地域の子供会も減っているところに、新型コロナウイルスの影響で事業も中止せざるを得ない状況ではあったが、実施したいという意欲は感じられ</p>										

	た。 今後に期待したい。
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 青少年の健全育成

事業名	青少年活動の充実	担当係	社会教育係
評価年度 (R3年度) 取組内容	<p>青少年相談員連絡協議会交付金。 活動：夜間パトロール、カーブミラー清掃、相談員ツアー。</p> <p>【経過・結果】 青少年の健全な育成のため、見回り活動や体験活動を通じ、青少年を地域全体で見守る活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間パトロール 4名 ・有害図書調査 4名 ・カーブミラー清掃 5名：67箇所 1回目：片貝・九十九里地区、2回目：中止 ・青少年相談員ツアー 中止 <p>【今後の方向性】 青少年の健全な心身の育成のため、活動を実施するとともに見守り体制を強化します。 また、効果的な事業の企画・立案をし、地域での活動の活性化を図るため、関係者との協議を推進します。</p>		
指標名	青少年相談員活動の実施回数		
実績値	3回		
目標値	5回		
自己評価	B		
評価結果	<p>青少年の健全育成のため、困難な状況の中でも活動を続けてきたことを評価したい。 新型コロナウイルスの影響で活動が少ないことは仕方がないと思う。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 青少年の健全育成

事業名	ジュニアリーダーズクラブ 活動の充実	担当係	社会教育係
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>各種行事の企画運営や研修会へ参加し、自己能力の向上を図るとともに人材の発掘を図ります。 資格取得を促し、九十九里町だけでなく千葉県で活躍するリーダーの育成に努めます。</p> <p>【経過・結果】 地域の児童生徒のリーダー育成のため、各種行事の企画運営や研修会への参加を行っているとともに、町子ども会行事の準備等についても協力を行っています。 また、新規の加入者確保のための推進活動を積極的に実施できた。 中学生：20名、高校生：11名 内、新規加入者数 8名</p> <p>【今後の方向性】 例年新規加入者の確保としては目標を達成していますが、コロナ禍においての活動が減少しているため、今後の状況を考慮し活性化を図ります。 活動報告や新規加入の推進を図るため、パンフレットを作成し中学校へ配布します。</p>		
指標名	ジュニアリーダーズクラブ活動参加者の増加		
実績値	8名		
目標値	5名		
自己評価	A		
評価結果	<p>児童生徒が減少していく中で、ジュニアリーダーの新規加入が増加したことは努力の賜物と評価したい。 子ども会のために、活躍して欲しいと願うとともに、リーダーの健全育成に尽力されることを期待したい。 ジュニアリーダーの今後の活動に期待する。</p>		
評価	A		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 子どもたちの生きる力を育む

施 策 学校・家庭・地域との連携

主な取組 青少年の健全育成

事業名	通学合宿の実施	担当係	社会教育係
評価年度 (R3年度) 取組内容	<p>九十九里町通学合宿の開催。</p> <p>【経過・結果】 異なる学校・世代の児童が共同生活をする中での体験活動を通して、自主性・社会性や協調性等を身に着けることが期待されている。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。</p> <p>【今後の方向性】 子どもたちの自主性・社会性や協調性を養うことと、地域全体で子どもを育てる意識の高揚を図るため、引き続き実施します。</p>		
指標名	自主性・社会性・協調性の向上		
実績値	0%		
目標値	100%		
自己評価	C		
評価結果	<p>新型コロナウイルスの影響による中止は仕方がないと思う。</p> <p>実施する場合は、協力してくれるボランティアを募集することが課題である。</p> <p>次年度に期待したい。</p>		
評価	C		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 生涯学習の充実

主な取組 生涯学習の推進

事業名	生涯学習推進体制の充実	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>生涯学習推進協議会の組織・運営。 生涯学習推進大会の開催。</p> <p>【経過・結果】 町民の学習機会の充実を推進するため、生涯学習推進大会を企画したが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進協議会 1 回開催 ・生涯学習推進大会 中止 <p>【今後の方向性】 学習機会の充実化のため、生涯学習推進大会を開催し学習意欲の醸造を図るとともに、団体による活動発表の場を提供し、地域団体活動の活性化を図ります。</p>		
指標名	事例発表団体数		
実績値	0 団体		
目標値	4 団体		
自己評価	C		
評価結果	新型コロナウイルスの影響により大会の中止が残念。次年度に期待したい。		
評価	C		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 生涯学習の充実

主な取組 生涯学習の推進

事業名	生涯学習推進事業	担当係	中央公民館
<p>評価年度 (R3 年度) 取組内容</p>	<p>地域の実情や課題に応じた各種講座を開催し、より多くの町民が参加でき、余暇の活動や生涯学習の推進のため幅広い学習機会の場を提供する。また、講座終了後は、自主的に継続して活動できるように運営支援に努め同好会への移行を図ります。</p> <p>生涯学習を目的とした各種講座を企画開催し、広報媒体により広く住民に周知する。住民の余暇の活用及び生涯学習の推進による学びやふれあいの場を提供します。</p> <p>【経過・結果】 (公民館活動)</p> <p>生涯学習推進の場として、公民館を開放し学習機会を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 町主催講座受講者数 <ul style="list-style-type: none"> ソフトボールヨガ講座 (7 回開催) 受講者 20 人 絵手紙教室講座 (7 回開催) 受講者 11 人 実用書道教室講座 (6 回開催) 受講者 19 人 大人の折り紙講座 (6 回開催) 受講者 19 人 ※町主催講座から自主同好会へ 1 団体移行 (折り紙サークル) • 公民館利用状況 <ul style="list-style-type: none"> 各教室・同好会 10,779 人 379 回 (図書室) • 開室日数 230 日、入室者数 1,967 人、 貸出者数 1,454 人、蔵書冊数 21,461 冊、 貸出冊数 4,383 冊、1 日平均貸出し冊数 19 冊 		

	<p>【今後の方向性】</p> <p>多様な学習ニーズに対応できる学習内容や学習情報を提供するとともに、学習活動の充実を図ります。</p> <p>また、町主催講座修了後、自主的に継続して活動できるように運営支援に努め同好会への移行を図ります。</p>
指標名	講座受講者の参加人数
実績値	69人
目標値	100人
自己評価	C
評価結果	<p>同好会の活動が盛んになることを願う。</p> <p>新型コロナウイルスの影響の中でも、工夫をしながら講座を実施し、図書の貸し出しをしてきたことは評価できる。</p> <p>受講者が安心して参加できるようになることを次年度に期待したい。</p>
評価	B

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 生涯学習の充実

主な取組 生涯学習の推進

事業名	芸術文化活動事業	担当係	中央公民館
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>文化団体連絡協議会（参加団体）への支援</p> <p>【経過・結果】 各団体の活動内容や会員募集のため、会報を作成し、全世帯に配付しています。 (文化団体連絡協議会参加団体数) 26 団体 退会団体 ・押し花同好会（解散） ・陶友会（活動終了） ・アロ八九十九里（解散）</p> <p>【今後の方向性】 文化事業の推進母体としてのより一層の強化を図ります。また、一般住民の参加を呼びかけ、文化活動の充実を図ります。</p>		
指標名	文化活動団体への支援		
実績値	26 団体		
目標値	31 団体		
自己評価	C		
評価結果	<p>各団体が活動しやすいよう支援をしているが、活動を終了していく団体があることは、少子高齢化の中では仕方がない。</p> <p>今後も既存の団体や新しい団体の育成支援を続けて欲しい。</p> <p>町の広報誌、HP などを使って参加者を募集してもらいたい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 生涯学習の充実

主な取組 生涯学習環境の整備

事業名	生涯学習施設整備事業	担当係	中央公民館
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>施設に不具合があった際に保全を行う「事後保全」型の管理から、計画的に施設の点検・修繕等を行い、不具合を未然に防止する「予防保全」型の管理へと転換を目指します。</p> <p>また、劣化・損傷が軽微な早期段階で把握し修繕を行うことで、劣化・損傷の進行を事前に防止し、修繕にかかる費用を縮減します。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>主な修繕箇所 屋内消火栓設備修繕 外部床タイル修繕 空調機抽気ポンプ更新 エレベーター機能維持装置修繕 機械室棟（西側）鉄扉交換修繕 正面玄関外灯器具取替修繕 周辺街路灯LED切替修繕</p> <p>主な工事箇所 2階東側（団体室上周り）防水工事</p> <p>委託費 空調機改修工事実施設計業務委託</p> <p>【今後の方向性】 不具合の早期発見に努め、修繕にかかる費用を縮減するとともに適切な維持・管理による長寿命化を図ります。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	A		

評価結果	費用縮減のため、「事後保全」から「予防保全」型の管理へと転換し、学習環境の整備を進めてきたことは評価できる。 今後も、利用者が安全・安心に活用できるよう期待したい。
評価	A

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 地域文化の継承と創造

主な取組 芸術文化活動の推進

事業名	芸術文化活動推進事業	担当係	中央公民館
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>公民館等で実施をされている各種講座・同好会が連携を図り、文化祭等各種事業実施の際の円滑化を図るとともに、町民文化事業のための推進母体としてのより一層の強化を図ります。また、一般住民の参加を呼びかけ、文化活動の充実を図ります。</p> <p>【経過・結果】 参加団体数 26 団体</p> <p>町民文化祭 芸能発表（10 月下旬）、作品展示発表（11 月上旬）を行うため、準備を進め予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。</p> <p>【今後の方向性】 ・今後も文化祭を開催し、学習の成果を発表する場を提供する。（作品展示発表及び芸能発表）</p>		
指標名	町民文化祭参加団体数		
実績値	0 団体		
目標値	31 団体		
自己評価	C		
評価結果	<p>新型コロナウイルスの影響で発表の機会が持てなかったことは残念である。 発表の場があることで活動に活気がでる。 次年度に期待したい。</p>		
評価	C		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 地域文化の継承と創造

主な取組 郷土芸能の保存・継承

事業名	郷土芸能の保存・継承	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>3 年に 1 度郷土芸能まつりを開催し、映像化した媒体を広報用に活用するとともに、各地区の郷土芸能団体と協力し、小中学生に学ぶ機会をつくり、郷土芸能の保存・継承を図ります。</p> <p>【経過・結果】 郷土芸能まつりを開催し、各地区の郷土芸能団体の活性化を図ろうとしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 映像化している過去のまつりをデジタル形式に変換し、地域の活動発信ツールとして活用しやすい環境を整えることができました。</p> <p>【今後の方向性】 地域の郷土芸能の保存・継承のため、3 年に 1 度の郷土芸能まつりを継続していきます。併せて、各施設において映像を活用した事業発信を行い、コロナ禍で活動が停滞している郷土芸能への活動推進を図ります。</p>		
指標名	活動団体数		
実績値	9 団体		
目標値	9 団体		
自己評価	B		
評価結果	<p>郷土芸能の記録をデジタル化し活用しやすく整備したことは評価できる。 少子化もあり、継承が難しいと思うが、継続してもらいたい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 地域文化の継承と創造

主な取組 文化財の保存・活用

事業名	文化財の保存・活用	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>伊能忠敬記念公園・文化財関係維持管理。</p> <p>【経過・結果】 伊能忠敬記念公園については、地元自治区の協力と職員による週1回の清掃作業を行っており適正な管理体制が構築されています。</p> <p>【今後の方向性】 文化財維持管理と地域住民の憩いの場として活用していくため、地元自治区と協力し伊能忠敬記念公園を引き続き適正な管理をしていく。</p>		
指標名	-		
実績値	-		
目標値	-		
自己評価	A		
評価結果	<p>伊能忠敬記念公園の地域との共同管理体制が構築され、整備されていることは評価できる。</p> <p>他の文化財の保存・活用に期待したい。</p>		
評価	A		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 スポーツ活動の推進

事業名	学校体育施設の開放	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>町内3小1中の学校体育施設を開放し、運動に親しむ環境を提供します。</p> <p>活動団体の活動環境の改善を推進し、登録団体数の確保に努めます。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>運動に親しむことのできる環境を作るため、学校体育施設の開放を行いました。登録団体数としては変動がないが、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設が利用できない時期があるとともに、活動自体を自粛している団体があるため、利用実績としては少ない状況です。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>町民の健康保持のため、施設利用促進を図ります。</p>		
指標名	学校体育施設登録団体数		
実績値	40 団体		
目標値	41 団体		
自己評価	B		
評価結果	<p>学校体育施設が多くの団体に活用され健康増進・保持に役立っている。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で活動数は少なかったと思うが、登録団体数は、減っていないことは評価できる。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 スポーツ活動の推進

事業名	団体及び指導者の育成・強化	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>スポーツ教室の開催（卓球）。</p> <p>【経過・結果】 各種スポーツへ講師を迎えスポーツ教室を開催し、競技人口の増加及び指導者の育成を図り、総合的な各種スポーツの活性化を図ることを目的とし計画しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。</p> <p>【今後の方向性】 各種スポーツの活性化を図るため、年1回のスポーツ教室を開催します。</p>		
指標名	スポーツ教室開催回数		
実績値	0回		
目標値	1回		
自己評価	C		
評価結果	新型コロナウイルスの影響による中止は残念。 次年度の活動に期待したい。		
評価	C		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 スポーツ活動の推進

事業名	社会体育活動事業の実施	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>町民体育祭、山武郡市民体育大会、スポーツ・レクリエーション祭、山武郡市民駅伝競走大会等各種スポーツ大会の開催。</p> <p>【経過・結果】 レクリエーションやスポーツ大会を行うことにより、子どもから大人まで広く町民の皆様が運動に親しむ機会を設けています。新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての大会が中止となりました。</p> <p>山武郡市民体育大会 (中止) 町民体育祭 (中止) 町スポーツ・レクリエーション祭 (中止) 山武郡市駅伝競走大会 (中止) その他各種成人大会 (中止)</p> <p>【成人大会企画 専門部・協会】 野球、ソフトボール、ゴルフ、バレーボール バスケットボール</p> <p>【今後の方向性】 町民の健康保持のため、スポーツ・レクリエーション活動の振興や普及に努めるとともに、実践の場として各種スポーツ大会等を開催します。 各成人大会を自主運営できるよう、各専門部・協会を支援します。</p>		
指標名	社会体育事業参加者数		
実績値	0名		
目標値	1,350名		
自己評価	C		
評価結果	次年度の活動に期待したい。		
評価	C		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 スポーツ活動の推進

事業名	スポーツ協会加盟団体の活動支援	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>九十九里町スポーツ協会補助金。</p> <p>【経過・結果】 町におけるスポーツ活動の中心である、スポーツ協会へ補助金を交付し、各種スポーツ団体主催による大会や研修、講習会開催時の支援を行う。 海岸のスポーツ活動の促進のため、サーフィン協会設立に協力しました。 また、サーフィン協会についてはスポーツ協会の認可を得て新規加入となり町との協力体制が強化されたため、今後の活動促進が期待できる。</p> <p>【今後の方向性】 各種スポーツ団体の育成・強化に努め、各種大会の自主運営、指導者の育成、資質向上を図ります。</p>		
指標名	スポーツ協会加盟団体数		
実績値	19 団体		
目標値	19 団体		
自己評価	B		
評価結果	<p>1 団体の新規加盟はスポーツ協会に活力を与えたことを推察する。 加盟団体の更なる増加と活動の充実を期待したい。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 スポーツ施設の維持・改修

事業名	野球場の利用促進	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>スポーツの場として有効活用できるように促進するとともに、適切な維持管理をします。</p> <p>スポーツトラクターの整備。</p> <p>内野整備業務委託。</p> <p>施設大規模改修（ラバーフェンス設置）。</p> <p>【経過・結果】</p> <p>野球場施設の安全性向上及び適正管理のため、各種整備工事を実施するとともに、ラバーフェンス設置に係る助成金申請を進めました。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>施設を適正且つ安全に利用できるよう、定期の整備工事を実施する。ラバーフェンス設置工事を実施します。</p>		
指標名	野球場年間累計利用団体数		
実績値	120 団体		
目標値	170 団体		
自己評価	B		
評価結果	<p>施設が適切に維持管理されていること。</p> <p>施設の利用促進のため、安全性の向上の施策が取られてきたことは評価できる。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により利用団体数が少ないのは仕方がない。</p>		
評価	B		

【生きる力と豊かな心を育むまちづくり】

政 策 多様な学習機会の充実

施 策 スポーツ活動の充実

主な取組 海辺のスポーツ環境づくり

事業名	海岸スポーツ推進	担当係	社会教育係
評価年度 (R3 年度) 取組内容	<p>サーフィンスクールの開催。</p> <p>【経過・結果】 海岸における活動推進と、子ども達が自然に触れあいながら学ぶ場を提供するため、日本サーフィン連盟の協力のもと、サーフィンスクールを開催しました。 しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言の発出により開催時期がずれたため、第2回開催が11月になり、参加者の健康を考慮しサンライズ九十九里の室内プールを活用した開催となりました。 第1回（片貝中央海岸）：18名 第2回（サンライズ九十九里）：31名</p> <p>【今後の方向性】 参加者の健康・安全に留意しつつ、今後も開催していく。 また、日本サーフィン連盟と協力体制を拡充し、海岸における活動の場を広げていく。</p>		
指標名	海岸を活用したスポーツ事業の実施		
実績値	2回		
目標値	2回		
自己評価	A		
評価結果	<p>町の特色を生かした活動に取り組んできたことは評価したい。</p> <p>サーフィン連盟の加盟もあり、特色ある事業として今後も推進されることを期待したい。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により開催時期が変更されたが、場所を工夫して開催されたことを評価したい。</p>		
評価	A		